TSR-MS4

I·O DATA

簡単設定マニュアル

※このマニュアルは、ネットワークビデオサーバ TSR-MS4 の簡単な使い方の例をご紹介するものです。詳しくは、取扱説明書をお読みください。

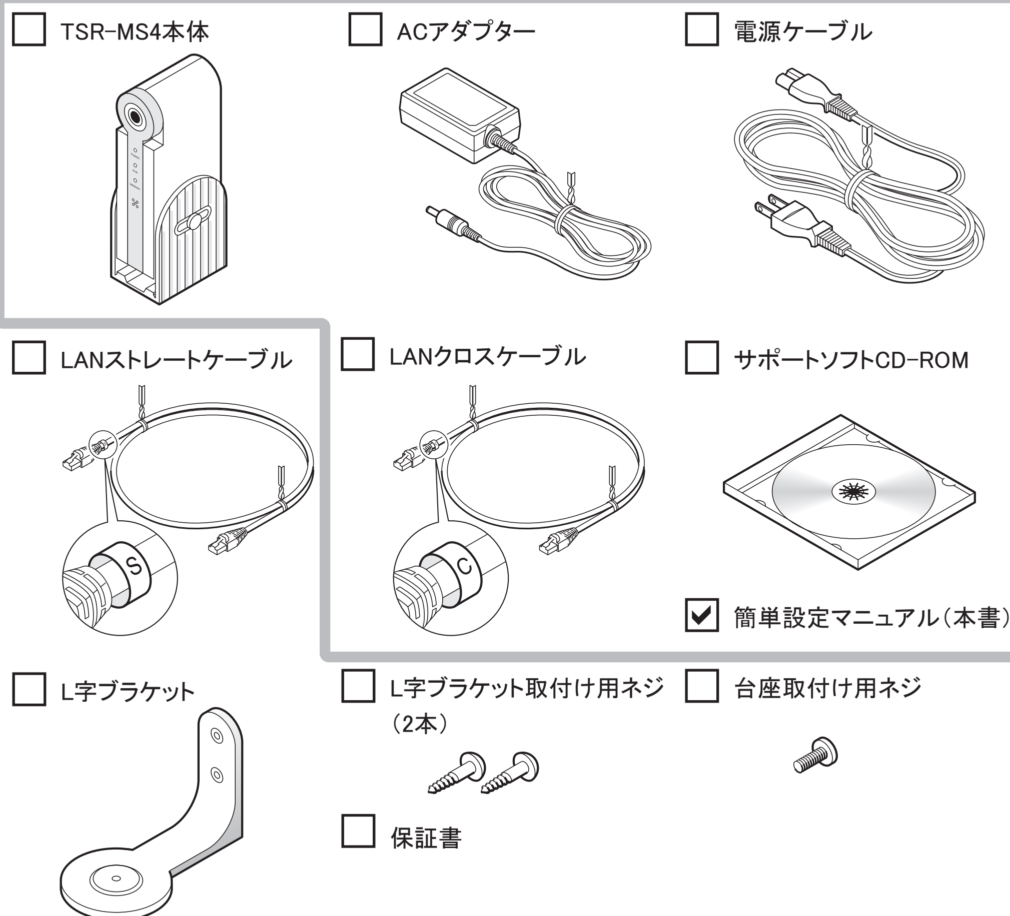
121963-01

本書では、Microsoft® Windows® XP Operating System 日本語版を略して Windows XP、Microsoft® Windows® 2000 Professional Operating System 日本語版を略して Windows® 2000、Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System 日本語版を略して Windows Me、Microsoft® Windows® 98 Second Edition Operating System 日本語版を略して Windows 98 SE、Microsoft® Internet Explorer を略して Internet Explorer と表記しています。

1 箱の中身を確認しよう

箱の中には、以下のものが入っています。不足がないことを確認してください。万が一、不足品がありましたら、お買い求めの販売店までご連絡ください。

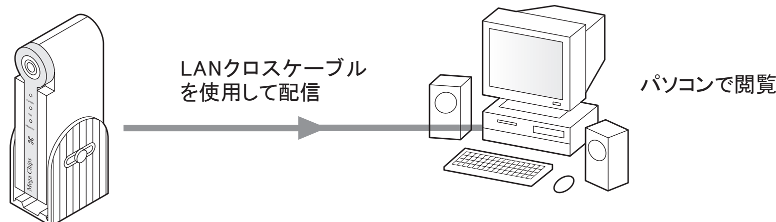
本書では、［　］で囲まれたものを使用します。使用しないものは、箱に戻して大切に保管してください。



2 本製品を設定しよう

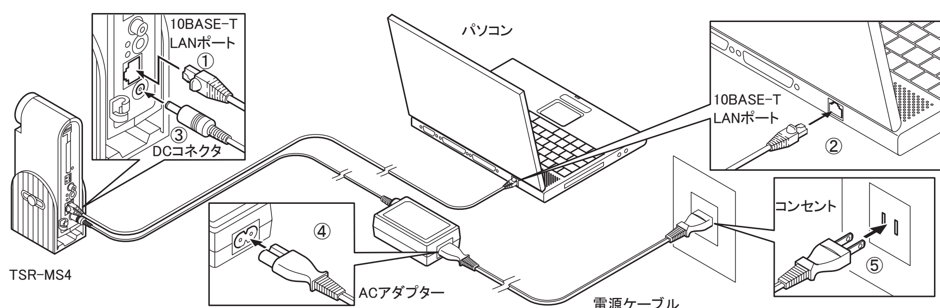
本製品は、パソコンとの直接接続のほか、インターネット回線や PHS 回線を使って動画や静止画を配信できます。
ここでは、接続の例とパソコンとの直接接続の方法を説明します。

1. 接続しよう



1 下図を参考に、付属の LAN クロスケーブル (緑色のケーブルで「C」と書かれたタグがついています) を本製品に接続 (①) して、LAN クロスケーブルのもう一方をパソコンに接続 (②) してください。

2 下図を参考に、本製品と AC アダプターを接続（③）して、AC アダプターと電源ケーブルとを接続（④）して、電源ケーブルとコンセントを接続（⑤）してください。



→ 本製品に電源が投入されると、本製品前面の [POWER] ランプが点灯し、[RUN] ランプと [MEMORY] ランプが点滅します。ランプが点滅を開始した約 70 秒後に、本製品が起動します。

2. パソコンの IP アドレスを設定する

本製品から静止画や動画をパソコンに配信するには、ネットワークの設定をする必要があります。ネットワークの設定をしてから、本製品とパソコンがネットワークで接続されていることを確認しましょう。
本製品には、工場出荷時設定として、あらかじめ「 192.168.0.150 」という IP アドレスが設定されています。
下記の手順に従って、ネットワークの設定をしてください。

Windows XP/2000 をご使用の場合

1 Windows XP をご使用の場合は、[スタート] メニューから、[コントロールパネル] をクリックし、[コントロールパネル] フォルダ内の [ネットワーク接続] アイコンをダブルクリックしてください。
Windows 2000 をご使用の場合は、[スタート] メニューから、[設定] → [ネットワークとダイヤルアップ接続] の順にクリックしてください。

2 [ローカルエリア接続] アイコンをマウスの右ボタンでクリックして、表示されるメニューから、[プロパティ] をクリックしてください。

3 [ローカルエリア接続のプロパティ] 画面で、[インターネットプロトコル (TCP/IP)] をダブルクリックしてください。

4 [インターネット プロトコル（TCP/IP）のプロパティ] 画面で、[次の IP アドレスを使う] をクリックし、[IP アドレス] と [サブネットマスク] を以下のとおりに入力して、[OK] をクリックしてください。
IP アドレス： 192.168.0.2
サブネットマスク： 255.255.255.0

Windows Me/98 SE をご使用の場合

1 [スタート] メニューから、[設定] → [コントロールパネル] の順にクリックしてください。

2 [ネットワーク] アイコンをダブルクリックしてください。

3 [ネットワーク] 画面で、[TCP/IP-> ご使用のネットワークカード名] をダブルクリックしてください。

4 TCP/IP のプロパティ] 画面で、[IP アドレス] タブをクリックして、[IP アドレスを指定] をクリックし、[IP アドレス] と [サブネットマスク] を以下のとおりに入力して、[OK][をクリックしてください。
IP アドレス： 192.168.0.2
サブネットマスク： 255.255.255.0

5 ［ローカルエリア接続のプロパティ］画面で、[OK] をクリックしてください。

6 「今すぐコンピュータを再起動しますか？」と表示される場合は、［はい］をクリックしてください。

→ ネットワークの設定が終了しました。
パソコンが再起動されます。

5 ［ネットワーク］画面で、[OK] をクリックしてください。

6 「今すぐコンピュータを再起動しますか？」と表示される場合は、［はい］をクリックしてください。

→ ネットワークの設定が終了しました。
パソコンが再起動されます。

3.Web ブラウザの接続設定をする

本製品を設定するには、Web ブラウザ（Internet Explorer）の接続設定をしておく必要があります。
※インターネットに接続しない場合にも設定する必要があります。
下記２点を行います。

① LAN を使用してインターネットに接続する
②プロキシサーバーを使用しない設定にする



プロバイダによっては、プロキシについての設定を指示している場合があります。
まず、プロバイダから入手した資料をご用意ください。

1 ［Internet Explorer］画面を表示させます。

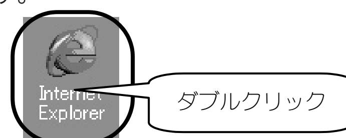
・Windows XP の場合

［スタート］→［すべてのプログラム］→［Internet Explorer］（または［インターネット Internet Explorer］）をクリックします。



・Windows 2000、Windows Me/98/95、Windows NT 4.0 の場合

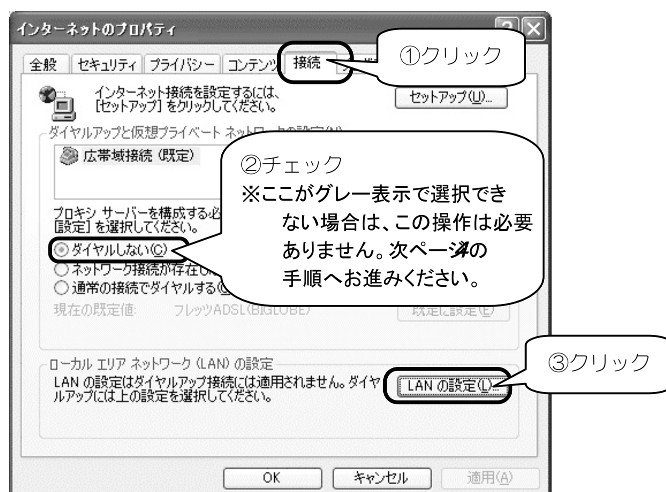
デスクトップ画面上の［Internet Explorer］アイコンをダブルクリックします。



2 ［Internet Explorer］画面の［ツール］メニューの［インターネット オプション］をクリックします。
※本手順以降、画面は［Internet Explorer 6.0］を例にしています。

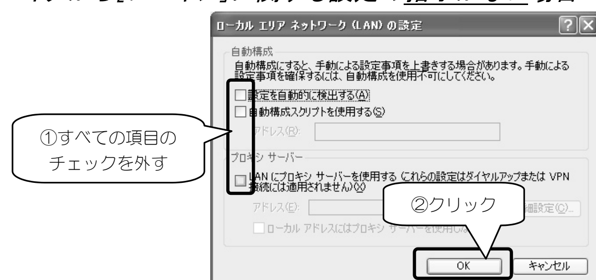


3 ［接続］タブをクリックし、［ダイヤルしない］をチェックします。続けて、［LAN の設定］ボタンをクリックします。

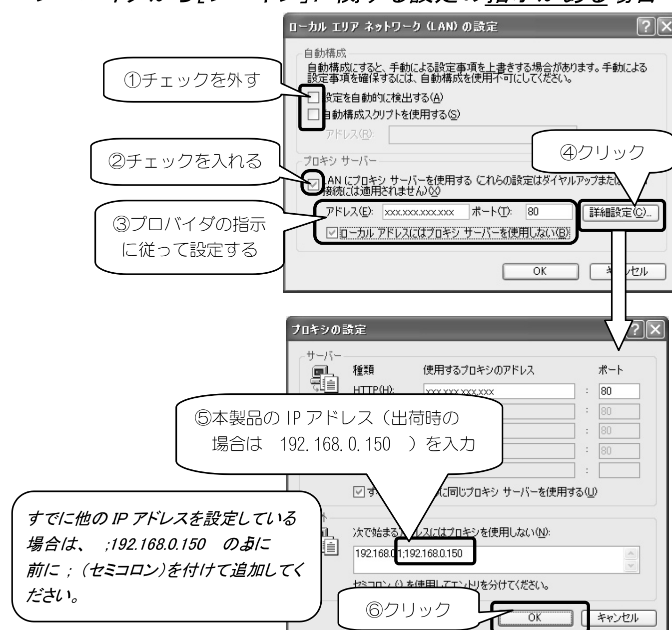


4 インターネットをご利用になっている場合は、プロバイダからの資料を参照し、[プロキシ] に関する設定の指示がないか確認し、以下の設定を行います。

・プロバイダから[プロキシ]に関する設定の指示がない場合



・プロバイダから[プロキシ]に関する設定の指示がある場合



5 [ローカルエリアネットワーク（LAN）の設定] 画面で [OK] ボタンをクリックし、画面を閉じます。

6 [インターネット オプション]（または［インターネットのオプション]）画面へ戻りますので、[OK] ボタンをクリックし、画面を閉じます。

4. 本製品を設定する

設定画面を起動します。
設定画面は、Web ブラウザから起動します。

1 Web ブラウザを起動し、以下を開きます。
http://192.168.0.150（工場出荷時設定）



2 設定ページ画面（TOP ページ）が表示されます。



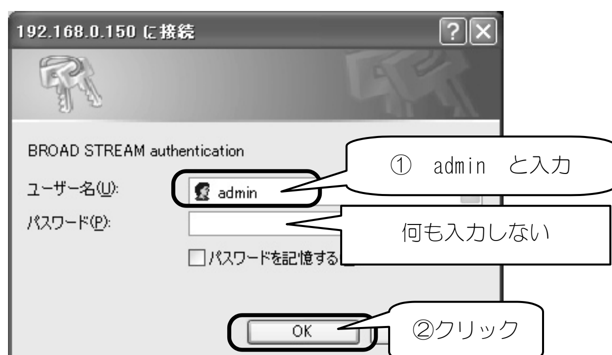
●基本的な設定手順 （IP アドレスの設定例）

ここでは、設定画面から本製品の IP アドレスの設定手順について説明します。

1 IP アドレスの設定を行います。
設定画面の［設定］→［ネットワーク設定］→［内蔵 LAN 設定］ボタンを順にクリックします。



2 以下を入力後、［OK］ボタンをクリックします。
　　ユーザー名：　admin　　　（半角小文字）
　　パスワード：　入力する必要はありません。
※パスワードを変更した場合は、変更したパスワードを入力します。



3 以下の画面となります。この画面で本製品の IP アドレスの設定を行います。
　※各設定項目については以下参照



■設定項目

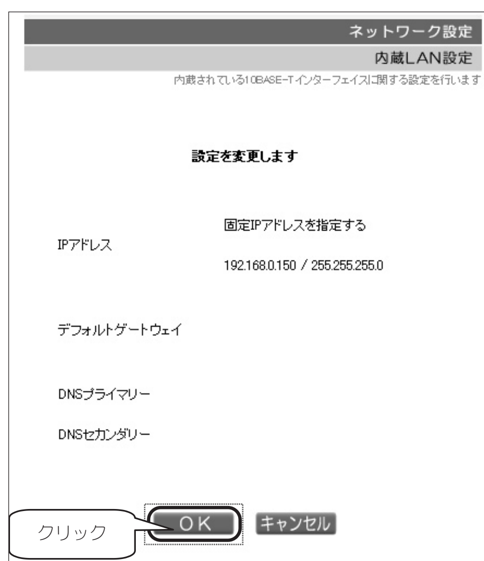
設定項目	設定内容
IP アドレス	
固定 IP アドレスを指定する	･固定 IP アドレスを指定する場合、プロバイダもしくはネットワーク管理者が指定する IP アドレスとサブネットマスクを設定してください。 ･ローカルなネットワーク環境で使用される場合は、ご使用になられるパソコンと同じクラスの IP アドレス（プライベート IP アドレス）を設定してください。192.168.0.150 のように３つのピリオド（.）で区切られた４つの数字（0 ～ 255）を設定してください。 ただし、0.0.0.0 と 255.255.255.255 は使用できません。
DHCP クライアント機能を使用する※1	･DHCP サーバーにより、IP アドレスを自動取得する場合は、DHCP クライアント機能を有効に設定してください。 ･必要な場合はご契約プロバイダまたはネットワーク管理者からホスト名を入手し、入力してください。 ･自動更新される IP アドレスを E-mail または FTP サーバー、もしくは両方に通知可能です※2。 自動更新された IP アドレスの通知先の設定を行なってください。［ネットワーク接続］→［共通設定］で行います。
デフォルトゲートウェイ	
	･ゲートウェイを使用する場合は、設定してください。 ･接続するネットワーク（インターネット､イントラネット）に設定されたデフォルトゲートウェイの IP アドレスを指定します。 ･プロバイダもしくはネットワーク管理者の指示に従ってください。
DNS サーバー	
	･DNS サーバーを使用する場合は、設定してください。 ･メールサーバー（SMTP サーバー）、FTP サーバーをドメイン名で登録する場合は、DNS サーバーアドレスの設定が必要です。 ･接続するネットワーク（インターネット、イントラネット）に設定された DNS サーバーの IP アドレスを指定します。プライマリーとセカンダリーの２つを設定できます。 プロバイダもしくはネットワーク管理者の指示に従ってください。

※１　「DHCP クライアント機能を使用する」場合で、DHCP サーバーよりデフォルトゲートウェイ、DNS サーバーの IP アドレスを自動取得する場合は、設定する必要ありません。
一般的に、特に指定のない場合は、設定する必要はありません。
※２　動的な IP アドレス割り当ての場合、IP アドレスが自動更新される場合があります。更新された本体の新しい IP アドレスを知る方法として、任意の E-mail アドレスへの自動通知、または FTP サーバーへの自動通知、もしくはその両方が可能です。
※３　プロバイダもしくはネットワーク管理者から指定された場合は、設定してください。

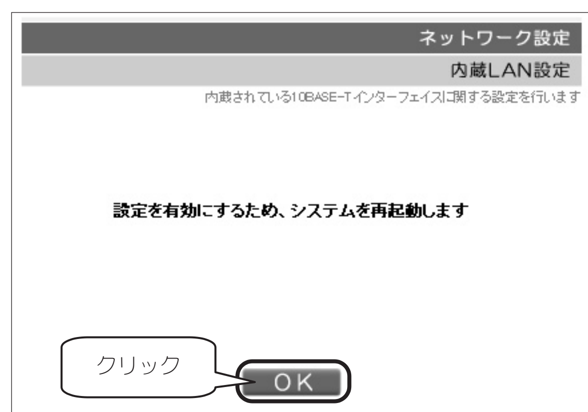
4 設定後、画面下の［設定］ボタンをクリックします。



5 ［OK］ボタンをクリックします。

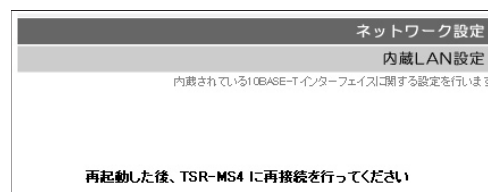


6 ［OK］ボタンをクリックします。



7 以下の画面となります。
設定が有効になるまで（［POWER］ランプのみが表示されるまで）
約 90 秒ほどお待ちください。
→本製品が内部で再起動を行っています。





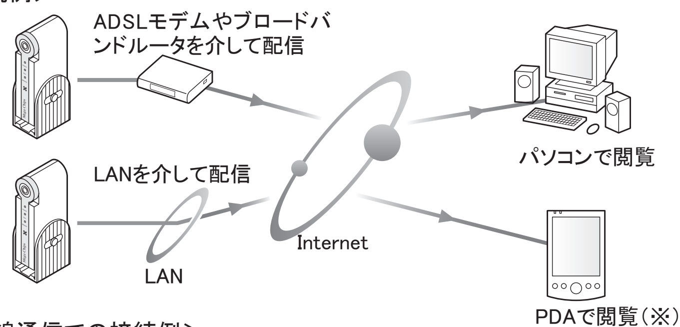
以上で IP アドレスの設定は終了です。

3 ネットワークに導入する

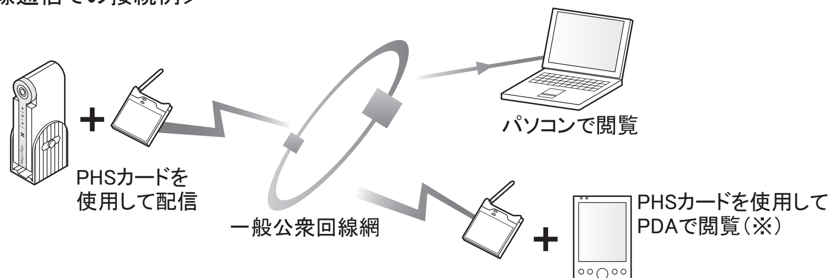
●接続の例

本製品の接続にはさまざまな方法があります。用途にあった接続方法でご使用ください。

＜インターネットでの接続例＞



＜PHSカードを使った無線通信での接続例＞



※PDAの場合は、静止画の閲覧のみとなります。
Pocket PC 2002 にて動作確認済です。静止画を操作してください。



ネットワークに導入する上で必要な設定については、「TSR-MS4 取扱説明書」または「サポート CD-ROM」内の [Manual] フォルダ内の「WEB 設定詳細 .PDF」ファイルもご参照ください。

4 インストールしよう

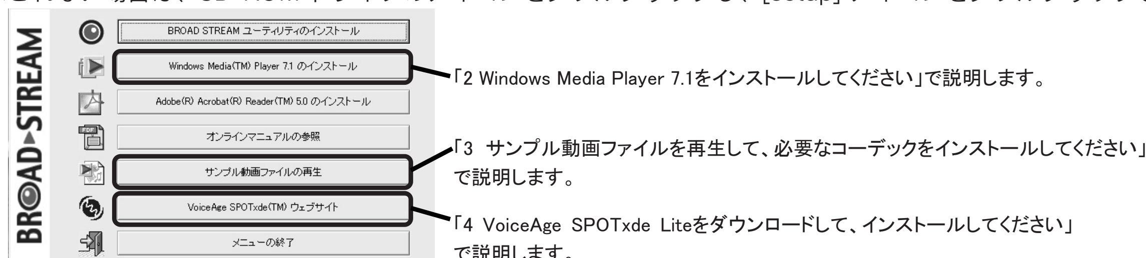
本製品の映像を見るために必要なソフトウェアをインストールしましょう。



必ずインターネットに接続した状態で、インストールを行ってください。
インストール作業の前には、ほかのアプリケーションを終了してください。

1．セットアップ CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブに挿入してください

セットアップ CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入すると、自動で以下のセットアップメニュー画面が表示されます。
※自動で表示されない場合は、CD-ROM ドライブのアイコンをダブルクリックし、[setup] アイコンをダブルクリックしてください。



2．Windows Media Player 7.1 をインストールしてください

下記の手順に従って、Windows Media Player 7.1 をインストールしてください。



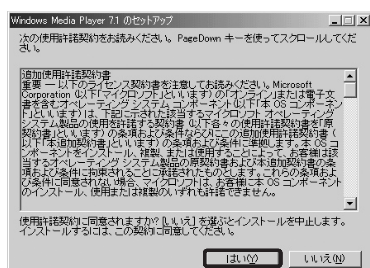
以下に該当する場合は、Widows Media Player 7.1 のインストールを行う必要はありません。次ページに進んでください。
- Windows XP をご使用の場合
- Windows Media Player 7.1 以降を既にインストール済みの場合

1 セットアップメニューで、[Windows Media(TM) Player 7.1 のインストール] をクリックしてください。

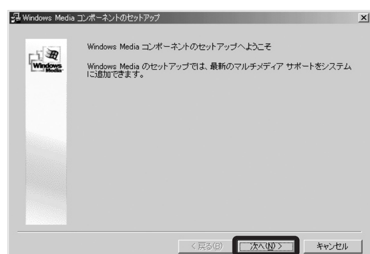
2 ほかのアプリケーションを終了しても問題ないことを確認してから、[はい] をクリックしてください。



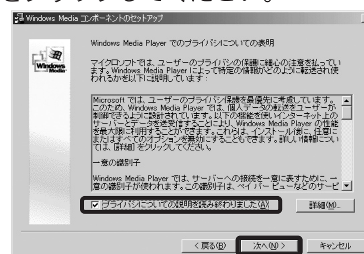
3 使用許諾契約をよく読んで、同意するなら [はい] をクリックしてください。



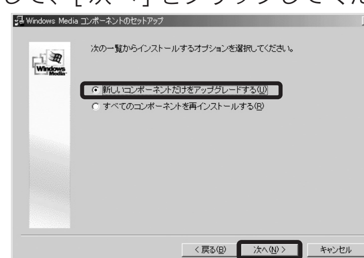
4 [次へ] をクリックしてください。



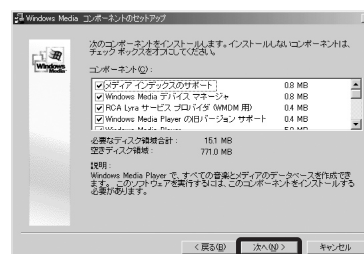
5 「Windows Media Player でのプライバシについての表明」をよく読んで、[プライバシについての説明を読み終わりました] にチェックマークをつけて、[次へ] をクリックしてください。



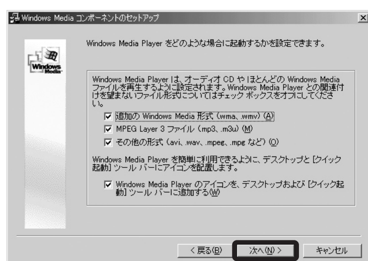
6 下記画面が表示される場合は、[新しいコンポーネントだけをアップグレードする] をクリックして、[次へ] をクリックしてください。
すべての項目にチェックマークがついていることを確認して、[次へ] をクリックしてください。



7 すべての項目にチェックマークがついていることを確認して、[次へ] をクリックしてください。

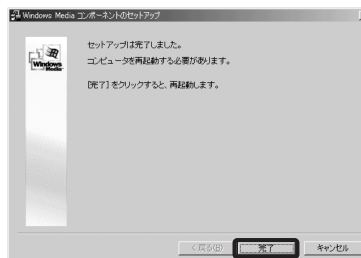


8 すべての項目にチェックマークがついていることを確認して、[次へ] をクリックしてください。



9 「インストールを開始する準備ができました」と表示されたら、[次へ] をクリックしてください。
→インストールが開始されます。

10 [完了] をクリックしてください。



Windows Media Player 7.1 のインストールが終了しました。
→パソコンが再起動されます。

3. サンプル動画ファイルを再生して、必要なコーデックをインストールしてください

下記の手順に従って、サンプル動画ファイルを再生してください。
再生することで、自動的にコーデックがインストールされます。



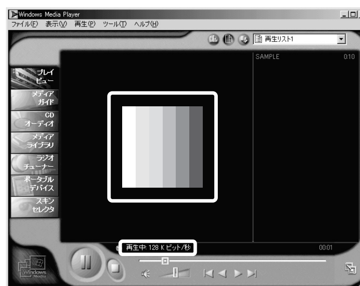
インターネットに接続されている必要があります。

1 セットアップメニューで、[サンプル動画ファイルの再生] をクリックしてください。
→ Windows Media Player が起動され、サンプル動画が再生されます。

2 途中で、セキュリティ警告が表示されますので、すべての画面で、[はい] をクリックしてください。



3 サンプル動画ファイルが再生されることを確認してください。



4 サンプル動画ファイルの再生が終了し、再生画面下に [停止] と表示されたら、Windows Media Player を終了してください。

→必要なコーデックがインストールされました。

4. VoiceAge SPOTxde Lite をダウンロードして、インストールしてください

下記の手順に従って、VoiceAge SPOTxde Lite をダウンロードし、インストールしてください。
セットアップメニューで、[VoiceAge SPOTxde(TM) ウェブサイト] をクリックしてください。



インターネットに接続されている必要があります。

※ GSM-AMR（音声コーデック）を使用する際に必要となります。
使わない場合はインストールの必要はありません。

1 セットアップメニューで、[VoiceAge SPOTxde(TM) ウェブサイト] をクリックしてください。
→ブラウザで、VoiceAge SPOTxde ウェブサイトが表示されます。

2 VoiceAge SPOTxde ウェブサイトから、「SPOTxde Lite」をダウンロードして、インストールしてください。

5. ブラウザの設定で「ActiveX」と「JavaScript」の機能を有効に設定してください

下記の手順に従って、ブラウザの設定で、「ActiveX」と「JavaScript」の機能を有効に設定してください。既に有効に設定されている場合は、設定を変更する必要はありません。

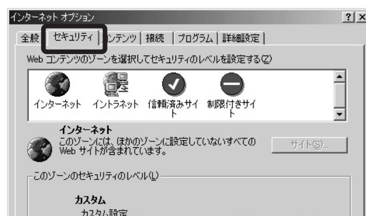


ブラウザ（Internet Explorer 5.5 以降）のインターネットオプションで「ActiveX」と「JavaScript」の機能が有効に設定されていないと、本製品で撮影した動画を Windows Media Player 7.1 以降と連携してブラウザで表示できません。
ブラウザは、Internet Explorer 5.5 以降をご使用ください。

1 ブラウザを起動してください。

2 [ツール] メニューをクリックして、[インターネットオプション] をクリックしてください。
→ [インターネットオプション] 画面が表示されます。

3 [インターネットオプション] 画面で、[セキュリティ] タブをクリックしてください。



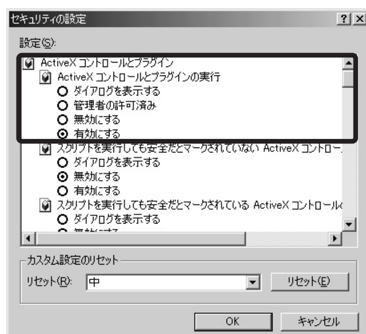
4 [Web コンテンツのゾーン] で、該当する各ゾーンをクリックしてください。
インターネットに接続している環境：[インターネット]
イントラネット環境：[イントラネット]



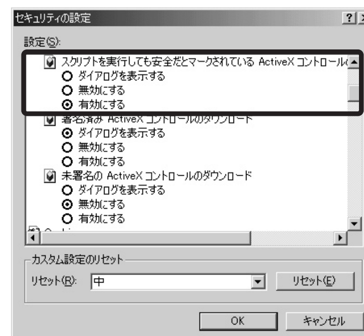
5 [レベルのカスタマイズ] をクリックしてください。



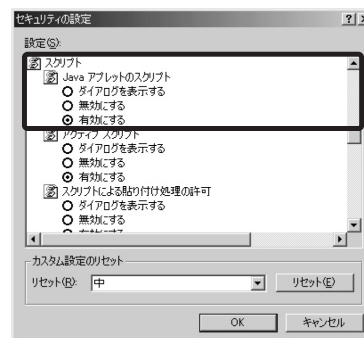
6 [ActiveX コントロールとプラグイン] の [ActiveX コントロールとプラグインの実行] で、[有効にする] をクリックしてください。



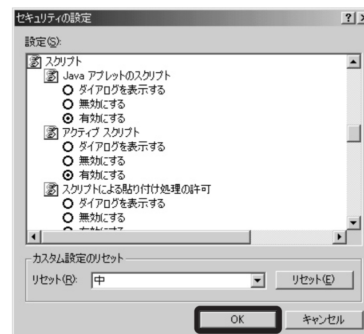
7 [ActiveX コントロールとプラグイン] の [スクリプトを実行しても安全だとマークされている ActiveX コントロールのスクリプトの実行] で、[有効にする] をクリックしてください。



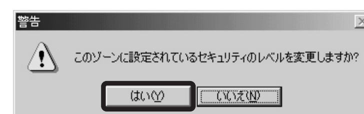
8 [スクリプト] の [Java アプレットのスクリプト] で、[有効にする] をクリックしてください。



9 [OK] をクリックしてください。



10 下記画面が表示されたら、[はい] をクリックしてください。



11 [OK] をクリックしてください。



→「ActiveX」と「JavaScript」の機能を有効に設定できました。

5 使ってみよう

本製品で撮影した動画をリアルタイムでパソコンに配信します。配信された動画をブラウザで閲覧してみましょう。



ブラウザは、Internet Explorer 5.5 以降をご使用ください。

下記の手順に従って、本製品で撮影した動画をリアルタイムで配信し、配信された動画をブラウザで閲覧してください。

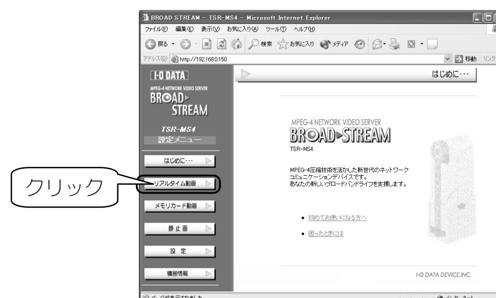
1 ブラウザの [アドレス] 欄に、「http://192.168.0.150」と入力してください。

※「192.168.0.150」は、工場出荷時に本製品に設定された IP アドレスです。本製品の IP アドレスを設定変更した場合、本製品に設定した IP アドレスを、ブラウザの [アドレス] 欄に入力してください。

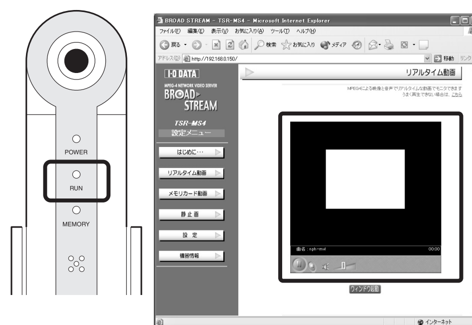


→ブラウザで本製品の TOP ページが表示されます。

2 本製品の TOP ページの左にあるメニューで、[リアルタイム動画] をクリックしてください。

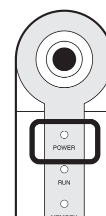


→ 本製品前面にある [RUN] ランプが点滅し、本製品で撮影した動画は、リアルタイムでパソコンに配信されます。配信された動画をブラウザで閲覧できます。

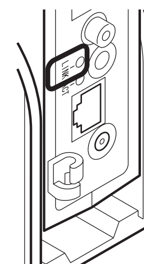


本製品とパソコンを直接つないで動画を配信できましたか？すべての設定を終えても、リアルタイム動画配信できない場合は、以下の項目を数字の順にチェックして、もう一度本書をお読みになり、再度設定してください。詳しくは、取扱説明書を参照してください。

1 本製品前面の [POWER] ランプは点灯していますか？
[POWER] ランプが点灯していない場合は、本製品に電源が供給されていません。AC アダプターを正しく接続してください。



2 本製品背面の [LINK] ランプは点灯していますか？
[LINK] ランプが点灯していない場合は、LAN ケーブルが正しく接続されていません。LAN ケーブルを正しく接続してください。



3 お使いのブラウザは、Internet Explorer 5.5 以降ですか？ Internet Explorer 5.5 以降でない場合は、通常使うブラウザを Internet Explorer 5.5 以降にしてください。

4 本製品の TOP ページを表示できますか？本製品の TOP ページを表示できなかった場合は、ネットワークの設定が正常にできていません。「2-2 パソコンの IP アドレスを設定する」(2 ページ)をよく読んで、再度ネットワークの設定をしてください。